

## 令和5年度事業報告書

### 1. 基本方針

令和5年度の事業計画書に基づき、下記のとおり事業を実施した。

### 2. 事業内容

#### (1) 人権に関する教育・啓発事業（公益1）

##### ① 人権講座・セミナーの実施事業

##### ア. 芝大門人権講座の開催

人権意識の普及高揚を目的に、一般市民を対象に、身近に存在する様々な人権課題をテーマとした芝大門人権講座を7回開催し、延べ1,644人（うち会場参加者57人、オンライン参加者1,587人）の参加者があった。

##### ○ 第1回目

開催日：令和5年4月24日（月）

テーマ：「国境を越える人の移動と人身取引

ー被害にあった人々のレジリエンスに着目して」

講師：齋藤百合子（大東文化大学国際関係学部特任教授）

開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信

配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：162人（会場参加者7人・オンライン参加者155人）

##### ○ 第2回目

開催日：令和5年5月12日（金）

テーマ：「受刑者の回復と人権とは？」

講師：五十嵐弘志（特定非営利活動法人マザーハウス理事長）

開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信

配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：173人（会場参加者8人・オンライン参加者165人）

##### ○ 第3回目

開催日：令和5年5月19日（金）

テーマ：「誰一人取り残さない防災を目指して」

講師：立木茂雄（同志社大学社会学部教授）

開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信

配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：190人（会場参加者3人・オンライン参加者187人）

##### ○ 第4回目

開催日：令和5年6月29日（木）

テーマ：「境界知能について」

講師：古荘純一（青山学院大学教育人間科学部教育学科教授）

開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：274人（会場参加者12人・オンライン参加者262人）

- 第5回目  
 開催日：令和5年7月13日（木）  
 テーマ：「外国人と人権」  
 講師：万城目 正 雄（東海大学教養学部人間環境学科教授）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター  
 参加者数：267人（会場参加者13人・オンライン参加者254人）
- 第6回目  
 開催日：令和5年7月21日（金）  
 テーマ：「学校をカエル！ーだれが校則を決めるのかー」  
 講師：内 田 良（名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター  
 参加者数：220人（会場参加者5人・オンライン参加者215人）
- 第7回目  
 開催日：令和5年8月18日（金）  
 テーマ：「支えること 支えられること 深刻化する孤独・孤立問題」  
 講師：村 木 厚 子（津田塾大学客員教授）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター  
 参加者数：358人（会場参加者9人・オンライン参加者349人）

#### イ. 特別セミナーの開催

港区内にある専門図書館の紹介を行うとともに、各館が所蔵するSDGsに関する資料を人権の観点から紹介し、互いの館の利用者及び一般市民への周知を通して利用促進を図り、図書館同士の連携と知識を深めることを目的とした特別セミナーを1回開催し、延べ86人（うち会場参加者10人、オンライン参加者76人）の参加者があった。

開催日：令和5年4月27日（木）  
 テーマ：専門図書館で読む「SDGs」第1回「労働」と「教育」  
 登壇者：新 屋 朝 貴  
 （公益財団法人三康文化研究所附属三康図書館 図書部係長）  
 宇賀田 織 部（BICライブラリ）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター  
 参加者数：86人（会場参加者10人・オンライン参加者76人）

#### ウ. コンパシート・セミナーの開催

人権教育総合マニュアル「コンパシート」を使用し、参加・体験型人権教育の理論及び実践方法の習得を目的にセミナーを5回開催し、延べ61人の参加者があった。

【講師】田 中 マリア（筑波大学人間系准教授、博士（教育学））

【開催場所】公益財団法人人権教育啓発推進センター（東京都港区）

<基礎コース>

令和5年7月29日（土）	10人
令和5年10月21日（土）	7人

<中級コース>

令和5年8月25日(金)～26日(土) 14人

令和6年2月9日(金)～10日(土) 11人

<実践コース>

令和6年3月15日(金)～16日(土) 19人

エ. CSR(企業の社会的責任)と人権セミナーの開催

企業が行う人権啓発活動等を支援することを目的とした企業関係者等向けセミナーを3回開催し、延べ827人(うち会場参加者135人・オンライン参加者692人)の参加者があった。

○ 京都会場

開催日: 令和5年11月1日(水)

開催方法: 対面式+オンライン(リアルタイム)配信

開催場所: kokoka 京都市国際交流会館(京都府京都市/配信会場)

参加者数: 259人(会場参加者29人・オンライン参加者230人)

○ 福岡会場

開催日: 令和5年12月15日(金)

開催方法: 対面式+オンライン(リアルタイム)配信

開催場所: エルガーラホール(福岡県福岡市/配信会場)

参加者数: 296人(会場参加者66人・オンライン参加者230人)

○ 横浜会場

開催日: 令和6年1月24日(水)

開催方法: 対面式+オンライン(リアルタイム)配信

開催場所: はまぎんホール ヴィアマーレ(神奈川県横浜市/配信会場)

参加者数: 272人(会場参加者40人・オンライン参加者232人)

オ. えせ同和行為をはじめとする不当要求行為対策セミナーの開催

企業が行う人権啓発活動等を支援することを目的とした、えせ同和行為をはじめとする不当要求行為対策セミナーを7回開催し、延べ1,157人(うち会場参加者187人、オンライン参加者970人)の参加者があった。

○ 仙台会場

開催日: 令和5年9月15日(金)

開催方法: 対面式+オンライン(リアルタイム)配信

開催場所: TKPガーデンシティ仙台駅北(宮城県仙台市/配信会場)

参加者数: 124人(会場参加者17人・オンライン参加者107人)

○ 水戸会場

開催日: 令和5年9月29日(金)

開催方法: 対面式+オンライン(リアルタイム)配信

開催場所: エクセルホール(茨城県水戸市/配信会場)

参加者数: 161人(会場参加者: 40人、オンライン参加者: 121人)

○ 高松会場

開催日: 令和5年11月6日(月)

開催方法: 対面式+オンライン(リアルタイム)配信

開催場所: かがわ国際会議場(香川県高松市/配信会場)

参加者数: 163人(会場参加者: 11人、オンライン参加者: 152人)

- 金沢会場  
 開催日：令和5年11月15日（水）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 開催場所：金沢市文化ホール（石川県金沢市／配信会場）  
 参加者数：135人（会場参加者：14人、オンライン参加者：121人）
- 横浜会場  
 開催日：令和5年12月1日（金）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 開催場所：パシフィコ横浜（神奈川県横浜市／配信会場）  
 参加者数：301人（会場参加者：62人、オンライン参加者：239人）
- 京都会場  
 開催日：令和6年1月12日（金）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 開催場所：京都リサーチパーク（京都府京都市／配信会場）  
 参加者数：152人（会場参加者：27人、オンライン参加者：125人）
- 鹿児島会場  
 開催日：令和6年2月16日（金）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 開催場所：センテラス天文館（鹿児島県鹿児島市／配信会場）  
 参加者数：121人（会場参加者：16人、オンライン参加者：105人）

#### カ. 企業におけるCSR・人権担当者向け実践講座の開催

企業における人権啓発活動の普及高揚を促進することを目的に、企業活動の中に人権的視点を取り入れた実践的な講座をオンラインで開催し、全7講座で計6,372回視聴された。

- 開催方法：オンライン（オンデマンド）配信
- 受講期間：令和5年10月16日（月）～令和6年2月15日（木）

#### キ. 人権シンポジウムの実施

一般市民、特に企業関係者を対象に、共生社会と人権をテーマとした人権シンポジウムを開催し、521人の視聴者があった。

- 「共生社会と人権に関するシンポジウム」  
 【開催方法】オンライン（リアルタイム／アーカイブ）配信  
 【開催日】令和6年2月3日（土）  
 【配信会場】赤坂インターシティコンファレンス（東京都港区）  
 【参加者数等】
  - 視聴回数：963回
  - ユニーク視聴者数：521人
  - 最大同時視聴者数：103人

#### ク. ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」の実施事業

ハンセン病療養所及び入所者に対する非難・誹謗中傷等の差別や偏見を解消することを目的に「～ハンセン病を次世代に伝える～『親と子のシンポジウム』」を開催し、732人の視聴者があった。

【開催方法】 オンライン（リアルタイム／アーカイブ）配信

【開催日】 令和5年11月11日（土）

【配信会場】 コモレ四谷タワーコンファレンス（東京都新宿区）

【参加者数等】

- 視聴回数：1, 273回
- ユニーク視聴者数：732人
- 最大同時視聴者数：138人

② 人権に関するマスメディアを活用した広報事業

ア. より多くの人に人権尊重の理念を効果的・効率的に普及高揚を図ることを目的に、メディア等を活用した広報事業を以下とおり実施した。

＜「My じんけん宣言」プロジェクトの実施＞

● ウェブページの運用

人権ライブラリーウェブサイト内の特設サイトとして運用した。

<https://www.jinken-library.jp/my-jinken/>

- 令和5年度の投稿数：685社

● 人権ライブラリーウェブサイト「性的マイノリティに関する特設サイト」の制作・運用

運用開始日：令和5年7月4日（火）

- 令和5年度の投稿数：10社

● 広報

- SNS 広告（15秒CMを1種作成し、配信）

・ X（旧 Twitter）

（令和5年12月4日～10日）

218, 714回視聴完了

「My じんけん宣言」

80, 698回視聴完了

「My じんけん宣言 性的マイノリティ編」

138, 016回視聴完了

・ Instagram（令和5年12月4日～10日）

42, 162回視聴完了

「My じんけん宣言」

14, 369回視聴完了

「My じんけん宣言 性的マイノリティ編」

27, 793回視聴完了

＜シンポジウム新聞等採録記事の掲載＞

● ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」

- 新聞広告

朝日中高生新聞 掲載日：令和6年1月7日（日）

読売中高生新聞 掲載日：令和6年1月5日（金）

● 「共生社会と人権に関するシンポジウム」

- 新聞広告

掲載紙：毎日新聞（全国版／朝刊）

掲載日：令和6年3月7日（木）

＜シンポジウム事前広報の実施＞

● ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」

- バナー広告（令和5年7月15日～30日）

・ Google 13, 217クリック

・ Yahoo! 14, 650クリック

・ SmartNews 13, 936クリック

● 「共生社会と人権に関するシンポジウム」

○ バナー・SNS 広告

・Google Display Network (令和6年1月18日～2月3日)	16,028クリック
・Yahoo! Display Ads (令和6年1月18日～2月3日)	20,737クリック
・SmartNews (令和6年1月22日～2月3日)	25,280クリック
・現代ビジネス (令和6年1月24日～2月3日)	1,645クリック

<人権啓発用動画による広報 (YouTube) >

(令和6年2月23日～3月1日)

○ いじめ編	8,660回完全視聴回数
○ 児童虐待編	9,319回完全視聴回数
○ インターネット編	9,532回完全視聴回数
○ セクシュアルハラスメント編	9,565回完全視聴回数
○ ドメスティックバイオレンス編	9,828回完全視聴回数
○ 部落差別 (同和問題) 編	9,783回完全視聴回数
○ 感染症編	9,281回完全視聴回数
○ 障害のある人編	9,695回完全視聴回数
○ 外国人編	9,348回完全視聴回数
計 完全視聴回数	85,011回
※ 表示回数	356,368回

<人権啓発用動画による広報 (YouTube) >

(令和5年11月27日～12月10日)

○ SNS上における誹謗中傷	1,001,435回完全視聴回数
○ ネット掲示板における誹謗中傷	761,022回完全視聴回数
○ 学校裏サイトにおける誹謗中傷	667,645回完全視聴回数
○ 著名人に対する誹謗中傷	580,835回完全視聴回数

イ. ハンセン病問題に関し、広く国民に人権尊重思想の普及高揚を図ることを目的に、令和2年度に制作した啓発映像「ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～」を活用した全国展開の啓発広報を以下のとおり実施した。

<広報>

● バナー広告 (令和5年6月20日～令和6年2月20日)

○ Google Display Network	76,637クリック
○ Yahoo! Display Ads	53,856クリック
○ SmartNews	72,136クリック

● SNS 広告 (令和5年6月20日～令和6年2月20日)

○ X (旧 Twitter)	308,401回視聴完了
○ Instagram	106,153回視聴完了

● インストリーム広告 (令和5年6月20日～令和6年2月20日)

○ YouTube	790,240回視聴完了
○ Tver	102,550回視聴完了

(2) 人権に関する情報収集・提供事業（公益2）

① ウェブサイトによる情報提供

人権に関する教育・啓発に関する情報を提供するとともに、当センターの活動内容の広報や、法人情報の公開を行った。

- ウェブサイトアクセス数：324,023件
- 全国の人権啓発イベント情報、定期上映会のお知らせ等の掲載
- イベントの開催に関する情報（講演・研修・セミナー等）掲載
- 海外の人権関係機関等とのリンク
- 当センター発行の冊子、ビデオや社会貢献グッズ等の情報掲載 等

② 人権ライブラリー事業

地方公共団体、各種研究団体等で制作した人権に関する書籍・図画・ビデオ等を収集・購入し、公益財団法人人権教育啓発推進センター内に設置した「人権ライブラリー」において、人権関係情報として閲覧・貸出等広く一般の人々に提供した。

また、全国の地方公共団体が制作した人権啓発資料を収集し、人権ライブラリーの資料として貸出、展示等を行うとともに、優秀な作品を選出し、法務大臣表彰を行った。

さらには、ライブラリーウェブサイト内での「Myじんけん宣言」コーナーの運営、「性的マイノリティに関する特設サイト」の制作・運用、企業関係者向けセミナーを3回開催し、延べ556人（会場参加者：50人、オンライン：506人）の参加者があった。

<法務大臣表彰関係>

- 作品数：1,039点
- 受賞作品：次のとおり。
  - ・最優秀賞  
 荇田町（出版物部門）
  - ・優秀賞  
 東京都（ポスター部門）  
 大阪府（出版物部門）  
 北九州市（映像作品部門）

<書籍・ビデオ等の収集状況>（令和6年3月31日現在）

- 書籍、資料等 16,892冊
- ビデオテープ（DVD含む） 2,138本
- 16mmフィルム 42本
- 展示パネル 52点
- 音声資料 10点

<利用実績>（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

- 人権ライブラリー来館者数 4,677人  
 （来館者数2,485人、オンライン来館者数2,192人）
- 人権ライブラリーメールマガジン購読者数 7,152人
- 総貸出件数 540件
- 総貸出資料数 1,166件
- ライブラリーホームページアクセス件数 936,598件

<「企業関係者向けセミナー」の開催>

- 第1回目  
開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター  
実 施 日：令和5年9月6日（水）  
参 加 者：239人（会場参加者：15人、オンライン参加者：224人）
- 第2回目  
開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター  
実 施 日：令和5年10月25日（水）  
参 加 者：99人（会場参加者：10人、オンライン参加者：89人）
- 第3回目  
開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター  
実 施 日：令和6年1月16日（火）  
参 加 者：218人（会場参加者：25人、オンライン参加者：193人）

- ③ 人権教育・啓発情報誌「アイユ」の発行  
人権に関する総合的な情報誌として、定期刊行物「アイユ」（月刊）を発行した。  
発行部数：156, 700部/年間

- ④ 人権に関する国際的な情報の提供  
国連人権高等弁務官事務所（OHCHR）が発行するプレスリリースを翻訳し、ホームページに掲載して当該情報を提供した。

(3) 人権に関する支援事業（公益3）

① 人権に関する支援事業

ア. 会員との共催事業

地方公共団体等が行う人権啓発活動を支援するため、当センターが企画する啓発事業を会員の地方公共団体等と共催して以下のとおり39回開催し、延べ3,605人（会場参加者3,243人、オンライン参加者362人）の参加者があった。

<コンパシット・セミナーの実施>

- 山梨会場（山梨県と共催）  
開 催 日：令和5年5月9日（火）  
開催方法：対面式+オンライン（オンデマンド）配信  
開催場所：山梨県消防学校（山梨県中央市）  
参加者数：49人（会場参加者46人、オンライン参加者3人）

<障害者/セミナーの実施>

- 羽生会場（埼玉県羽生市と共催）  
開 催 日：令和5年8月19日（土）  
開催方法：対面式+オンライン（オンデマンド）配信  
開催場所：ワークヒルズ羽生（埼玉県羽生市）  
参加者数：218人（会場参加者60人、オンライン参加者158人）



- 大分会場（大分県と共催）  
開催日：令和5年9月20日（水）  
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信  
開催場所：大分県庁（大分県大分市／配信会場）  
参加者数：43人
- 鹿沼会場（栃木県鹿沼市と共催）  
開催日：令和5年12月9日（土）  
開催方法：対面式  
開催場所：鹿沼市民情報センター（栃木県鹿沼市）  
参加者数：96人
- 小山会場（栃木県小山市と共催）  
開催日：令和6年1月22日（月）  
開催方法：対面式  
開催場所：小山市中央公民館（栃木県小山市）  
参加者数：65人
- 尾道会場（広島県尾道市と共催）  
開催日：令和6年2月7日（水）  
開催方法：対面式  
開催場所：尾道市役所（広島県尾道市）  
参加者数：65人

#### <LGBT／セミナーの実施>

- 丸亀会場（香川県丸亀市と共催）  
開催日：令和5年6月27日（火）  
開催方法：対面式  
開催場所：マルタス多目的ホール（香川県丸亀市）  
参加者数：85人
- 松山市人権教育推進協議会会場（松山市人権教育推進協議会と共催）  
開催日：令和5年7月28日（金）  
開催方法：対面式  
開催場所：松山市北条ふるさと館（愛媛県松山市）  
参加者数：113人
- 北広島会場（広島県北広島町と共催）  
開催日：令和5年8月19日（金）  
開催方法：対面式  
開催場所：北広島町まちづくりセンター（広島県北広島町）  
参加者数：65人
- 京都会場（京都府と共催）  
開催日：令和5年9月26日（火）  
開催方法：対面式  
開催場所：京都ガーデンパレス（京都府京都市）  
参加者数：24人

- 今治会場（愛媛県今治市と共催）  
開催日：令和5年11月29日（水）  
開催方法：対面式  
開催場所：今治市民会館（愛媛県今治市）  
参加者数：93人
- 太田会場（群馬県太田市と共催）  
開催日：令和5年12月15日（金）  
開催方法：対面式  
開催場所：ものづくりイノベーションセンター（群馬県太田市）  
参加者数：26人
- 室戸会場（高知県室戸市と共催）  
開催日：令和5年12月19日（火）  
開催方法：対面式  
開催場所：室戸市保健福祉センターやすらぎ（高知県室戸市）  
参加者数：60人
- 岩国会場（山口県岩国市と共催）  
開催日：令和6年1月16日（火）  
開催方法：対面式  
開催場所：岩国市民文化会館（山口県岩国市）  
参加者数：44人
- 下妻会場（茨城県下妻市と共催）  
開催日：令和6年1月19日（金）  
開催方法：対面式  
開催場所：下妻市立下妻公民館（茨城県下妻市）  
参加者数：39人
- 井原会場（岡山県井原市と共催）  
開催日：令和6年2月17日（土）  
開催方法：対面式  
開催場所：井原市地場産業振興センター（岡山県井原市）  
参加者数：65人
- ガールスカウト会場（公益財団法人ガールスカウト日本連盟と共催）  
開催日：令和6年3月10日（日）  
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信  
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター  
（東京都港区／配信会場）  
参加者数：90人

<ハラスメント／セミナーの実施>

- 安芸太田会場（広島県安芸太田町と共催）  
開催日：令和5年7月6日（木）  
開催方法：対面式＋オンライン（リアルタイム）配信  
開催場所：川・森・文化・交流センター（広島県安芸太田町）  
参加者数：48人（会場参加者39人、オンライン参加者9人）

- 豊橋会場（トピー工業株式会社と共催）  
 開催日：令和5年10月24日（火）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム）配信  
 開催場所：トピー工業株式会社豊橋製造所（愛知県豊橋市）  
 参加者数：263人  
 （会場参加者161人、オンライン参加者102人）
- あま会場（愛知県あま市と共催）  
 開催日：令和6年1月17日（水）  
 開催方法：対面式  
 開催場所：あま市本庁舎（愛知県あま市）  
 参加者数：30人
- 愛媛会場（愛媛県と共催）  
 開催日：令和6年2月7日（水）  
 開催方法：対面式  
 開催場所：松山市男女共同参画推進センター（愛媛県松山市）  
 参加者数：65人

<同和問題／セミナーの実施>

- 佐賀会場（佐賀県と共催）  
 開催日：令和5年5月25日（木）  
 開催方法：対面式  
 開催場所：佐賀県立美術館ホール（佐賀県佐賀市）  
 参加者数：130人
- 吉野川会場（徳島県吉野川市と共催）  
 開催日：令和5年6月1日（木）  
 開催方法：対面式  
 開催場所：吉野川市役所（徳島県吉野川市）  
 参加者数：94人
- 茨城会場（茨城県と共催）  
 開催日：令和5年7月13日（木）  
 開催方法：対面式  
 開催場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館（茨城県水戸市）  
 参加者数：96人
- 豊後高田会場（大分県豊後高田市と共催）  
 開催日：令和5年8月22日（火）  
 開催方法：対面式  
 開催場所：豊後高田市役所（大分県豊後高田市）  
 参加者数：70人
- 玉名会場（熊本県玉名市と共催）  
 開催日：令和6年1月13日（土）  
 開催方法：対面式  
 開催場所：玉名市岱明町公民館（熊本県玉名市）  
 参加者数：55人
- 由布会場（大分県由布市と共催）  
 開催日：令和6年2月1日（木）  
 開催方法：対面式+オンライン（リアルタイム・オンデマンド）配信

開催場所：由布市役所（大分県由布市）

参加者数：420人

<インターネット／セミナーの実施>

- 足利会場（栃木県足利市と共催）  
開催日：令和5年8月4日（金）  
開催方法：対面式  
開催場所：あしかがフラワーパークプラザ（栃木県足利市）  
参加者数：181人
- 姫路会場（兵庫県姫路市と共催）  
開催日：令和5年8月8日（火）  
開催方法：対面式  
開催場所：姫路市市民会館（兵庫県姫路市）  
参加者数：156人
- 徳島会場（徳島県と共催）  
開催日：令和5年8月9日（水）  
開催方法：対面式  
開催場所：徳島県水産会館（徳島県徳島市）  
参加者数：80人
- 筑西会場（茨城県筑西市と共催）  
開催日：令和5年8月24日（木）  
開催方法：対面式  
開催場所：筑西市役所・スピカビル（茨城県筑西市）  
参加者数：170人
- つくば会場（茨城県つくば市と共催）  
開催日：令和5年8月28日（月）  
開催方法：対面式  
開催場所：つくば市役所（茨城県つくば市）  
参加者数：10人
- 江府会場（鳥取県江府町と共催）  
開催日：令和5年9月29日（金）  
開催方法：対面式  
開催場所：江府町役場（鳥取県江府町）  
参加者数：16人
- 北九州会場（福岡県北九州市と共催）  
開催日：令和5年12月5日（火）  
開催方法：対面式  
開催場所：北九州市立男女共同参画センター（福岡県北九州市）  
参加者数：40人
- 熊本会場（熊本県熊本市と共催）  
開催日：令和6年1月25日（木）  
開催方法：対面式  
開催場所：熊本市国際交流会館（熊本県熊本市）  
参加者数：124人

- 津会場（三重県津市と共催）  
開催日：令和6年2月22日（木）  
開催方法：対面式  
開催場所：津市久居公民館（三重県津市）  
参加者数：37人
- 滋賀会場（滋賀県と共催）  
開催日：令和6年3月18日（月）  
開催方法：対面式  
開催場所：滋賀県庁（滋賀県大津市）  
参加者数：72人

<ジェンダー平等／セミナーの実施>

- 霧島会場（鹿児島県霧島市と共催）  
開催日：令和5年11月3日（金／祝）  
開催方法：対面式  
開催場所：霧島市隼人農村環境改善センター（鹿児島県霧島市）  
参加者数：170人
- 和歌山会場（和歌山県と共催）  
開催日：令和6年1月11日（木）  
開催方法：対面式  
開催場所：和歌山県民文化会館（和歌山県和歌山市）  
参加者数：38人

イ. 後援事業

地方公共団体等が行なう人権啓発活動を支援するため、地方公共団体等の人権啓発活動の後援者となるとともに、後援した事業に関し人権教育・啓発情報誌「アイユ」や当センターホームページに掲載し、全国レベルで積極的に広報した。

- 「第15回全国隣保館だよりコンテスト」の後援  
  - <主催>全国隣保館連絡協議会
  - <期間>令和5年7月1日（土）～令和6年3月末日（日）
- 「令和5年人権問題講演会」の後援  
  - <主催>千葉県
  - <期間>令和5年8月2日（水）
- 「ひょうご・ヒューマンフェスティバル2023 in あしや」の後援  
  - <主催>兵庫県、兵庫県教育委員会、芦屋市、芦屋市教育委員会、神戸地方法務局、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、ひょうご人権ネットワーク会議、兵庫県人権啓発活動ネットワーク協議会、西宮・芦屋人権啓発活動地域ネットワーク協議会、兵庫県人権擁護委員連合会、西宮人権擁護委員協議会、公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会
  - <期間>令和5年8月26日（土）
- 経済産業省中小企業庁委託事業、令和5年度「情報モラル啓発セミナー」の後援  
  - <主催>公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
  - <期間>令和5年10月～令和6年2月

- 「ヒューマンフェスタとちぎ2023」の後援  
＜主催＞栃木県、栃木県教育委員会、栃木県人権教育・啓発推進県民会議、宇都宮地方法務局、栃木県人権擁護委員連合会、栃木県人権啓発活動ネットワーク協議会  
＜期間＞令和5年11月11日（土）
- 「第42回全国中学生人権作文コンテスト」の協賛・協力  
＜主催＞法務省、全国人権擁護委員連合会  
＜期間＞令和5年11月～令和6年2月

#### ウ. 会員に対する支援事業

「アイユ」をはじめとする情報の提供や、制作したパンフレットを提供したほか、人権に関する最新の情報を提供する事を目的とした会員特別セミナーを1回開催し、30人（うち会場参加者7人、オンライン参加者23人）の参加者があった。

開催日：令和6年3月26日（火）

開催方法：対面式＋オンライン（リアルタイム）配信

テーマ：「認知症・認知症基本法」

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター（東京都港区）

### ② 人権研修等の実施事業

#### ア. 人権研修受託

企業及び地方公共団体等が従業員や職員に対して行う人権研修の企画立案等を支援し、企業及び地方公共団体等における人権研修を促進することを目的に、人権研修の企画立案等を受託した。

#### イ. 人権啓発指導者養成研修の実施

都道府県及び市区町村の人権啓発行政に携わる職員等を対象にして、地域における人権啓発・研修を行う指導者として必要なスキルと知識を修得することを目的に、人権啓発指導者養成研修会をオンラインで開催し、延べ607人の参加者があった。また、全国3か所で行ったフィールドワークには、延べ68人の参加者があった。

- 開催方法：オンライン（オンデマンド）配信
- 受講期間：令和5年10月5日（木）～12月28日（木）
- 受講者数：607人

#### ウ. 人権に関する国家公務員等研修の実施

人権教育・啓発に関する基本計画の趣旨に沿い、人権問題に関して、国家公務員等の理解と認識を深めることを目的に、国家公務員等研修会をオンラインで開催し、延べ2,913人の参加者があった。

- 開催方法：オンライン（オンデマンド）配信
- 受講期間：令和5年10月5日（木）～12月28日（木）
- 受講者数：2,913人

### ③ 人権啓発資料等の制作事業

#### ア. 人権啓発資料等の制作

各種人権機関等が実施する人権啓発活動を支援することを目的とした人権啓発資料等を以下のとおり制作した。

- 地方公共団体や企業等を対象とした、人権啓発パンフレットなど3種類の改訂。  
 <改訂版／3種類>
  - ・人権啓発パンフレット「人権について考える」2024年版
  - ・人権啓発パンフレット「心ひらこう」2024年版
  - ・人権啓発パンフレット「人権ア・ラ・カルト」2024年版
- 法務省の人権擁護機関等が教材等として使用する人権啓発資料の増刷・配布。
  - ・「あなたは大丈夫？考えよう！インターネットと人権」
  - ・「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書（概要版）
  - ・新型コロナウイルス感染症対策リーフレット
- 企業を対象とした人権啓発資料の改訂。
  - ・「今企業に求められる『ビジネスと人権』への対応～『ビジネスと人権に関する調査研究』報告書」（報告書〔詳細版〕（PDF）、報告書〔概要版〕（PDF）、〔概要版〕活用の手引き（PDF）、活用の手引きを利用した講義用投影資料（PPT）
- 企業や官公庁、地方公共団体、公共職業安定所（ハローワーク）等への人権啓発を普及させることを目的としたパンフレットを1種類制作。
  - ・令和5年度CSR（企業の社会的責任）と人権 先進的な企業の取組
- 地方公共団体等各種団体がイベント等での配布や研修テキスト用などに使用する人権啓発資料等を増刷、頒布。
- 企業を対象に、人権に関する研修やその他の研修に適した冊子・リーフレットを以下の通り増刷し、希望者に無償配布。
  - ・『「CSR」で会社が変わる 社会が変わる 一社員一人ひとり“生きたCSR”をー』の増刷（冊子）
  - ・『「CSR」で意識が変わる 企業は伸びる 一企業の一人ひとりに“わかるCSR”をー』の増刷（冊子）
  - ・『「CSR」で見えてくる明るい明日 一人ひとりが考える“CSRと人権”ー』の増刷（冊子）
  - ・「えせ同和行為には・・・みんなでNO！対応のポイント」の増刷（リーフレット）
  - ・「企業活動に人権的視点をーCSRで会社が変わる・社会が変わるー」の増プレス（DVD）
  - ・「企業活動に人権的視点を②～会社や地域の課題を解決するために～」の増プレス（DVD）
  - ・許すな「えせ同和行為」～あなたの会社を不当な要求から守ろう～の増プレス（DVD）

#### イ. 人権啓発動画の制作

人権擁護委員が実施する人権教室、シンポジウム等での上映等、人権啓発活動を実施する際の教材として需要に対応できる以下の映像資料等を制作した。

- あなたは大丈夫？考えよう！デートDV
- あなたは大丈夫？考えよう！いじめ
- あなたは大丈夫？考えよう！児童虐待
- 未来のために学ぼう！ハンセン病のこと  
 ～ハンセン病と家族の物語～夢でしか帰れなかった故郷

ウ. 人権啓発資料等の制作等受託

地方公共団体や企業等における総合的な教育・啓発及び広報活動を支援するため、要望に応じた人権啓発資料等の制作を行った。

④ アイヌの人々を対象とした生活相談充実事業

アイヌの人々が抱えている人権に関する問題をはじめ、生活上の悩みなど、様々な困りごとの相談に対し、センター内に相談員を配置し、電話及び面談による相談を実施した。

⑤ 人権に関する調査・研究事業

ア. 調査研究の実施事業

法務省が地方公共団体に委託して実施している人権啓発活動（地方委託事業）に関し、現状の効果検証の問題点や今後の在り方について、分析・考察を行うとともに、地方委託事業全体の効果を把握するための指標の在り方について検討を行い、法務省に報告した。

イ. 人権教育・啓発に関する取組課題に係る調査研究の実施

平成14年に策定された「人権教育・啓発に関する基本計画」は、現在まで大幅な見直しを行っていないため、大きく様変わりした人権状況を踏まえ、今後の人権教育・啓発の基本的な在り方、基本計画に掲げるべき人権課題等について検討会を実施し、法務省に報告した。

ウ. ハンセン病問題に関するシンポジウムに係る効果検証の実施

「ハンセン病問題に関するシンポジウム」に関する有識者検討会を開催し、直近3年間の企画、広報、アンケート結果の内容分析を行い、今後のシンポジウムの在り方について調査・研究を行い、法務省に報告した。



### 3. 運営関係

#### (1) 会員加入状況

	令和5年3月31日現在 会員数	令和6年3月31日現在 会員数
地方公共団体会員	206会員	208会員
企業・団体会員	26会員	27会員
個人会員	45会員	41会員
合 計	277会員	276会員

#### (2) 会議の開催

##### ① 理事会の開催

###### ア. 令和5年度第1回理事会の開催

開 催 日：令和5年5月30日（火）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 令和4年度事業報告書（案）及び収支決算書（案）に関する件
- 令和5年度定時評議員会の招集に関する件

###### イ. 令和5年度第2回理事会の開催

開 催 日：令和6年3月6日（水）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 令和6年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）に関する件
- 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 令和6年度役員賠償責任保険等の契約満了に伴う、契約更新に関する件

##### ② 評議員会の開催

###### ア. 令和5年度定時評議員会の開催

開 催 日：令和5年6月26日（月）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 令和4年度事業報告書（案）及び収支決算書（案）に関する件

#### (3) 社会貢献、環境問題等への取り組み

本年度は、次の事項について取り組みを行った。

<社会貢献の取り組み>

- 障がいのある人の経済的自立を支援する趣旨で、見積・企画競争へ授産施設の参加を促した。
- 地域福祉を目的に港区が実施しているボランティア推進事業への協力として、使用済みの切手を収集した。

<環境問題への取り組み>

- 資源の有効利用として、印刷物の再生紙使用及び環境負荷の少ないインク使用等を促進した。
- 省資源、省エネルギー対策の一環として、夏季におけるエコスタイルの奨励及び冷暖房の使用の抑制の実施等を促進した。

<人権に配慮した取り組み>

各種講座やセミナーなどで、情報バリアフリーの促進の観点から手話通訳及び要約筆記を可能な限り準備した。